

第 2 1 期 決 算 公 告

2022年5月25日

兵庫県朝来市山東町楽音寺186番地

養父アパレル株式会社

代表取締役 尾上 好広

貸 借 対 照 表

(2022年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	71,867,001	流動負債	42,381,702
現金及び預金	1,909,807	買掛金	26,158,179
仕掛品	1,558,907	未払金	2,134,148
原材料	4,800,191	未払費用	7,303,013
貯蔵品	7,609,023	未払法人税等	635,500
親会社短期貸付金	55,962,658	未払消費税	4,416,200
短期債権	26,415	預り金	334,662
		賞与引当金	1,400,000
		負債合計	42,381,702
固定資産	746,363	(純資産の部)	
投資その他の資産	746,363	株主資本	30,231,662
出資金	30,000	資本金	5,000,000
長期前払費用	16,253	資本剰余金	5,000,000
繰延税金資産	700,110	資本準備金	5,000,000
		利益剰余金	20,231,662
		利益準備金	2,500,000
		その他利益剰余金	17,731,662
		別途積立金	4,000,000
		繰越利益剰余金	13,731,662
		純資産合計	30,231,662
資産合計	72,613,364	負債純資産合計	72,613,364

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品、製品、仕掛品、原材料、貯蔵品

移動平均法に基づく原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する部分を計上しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社は主にアパレル製品の製造加工を行っております。これらの製品については、当該製品の加工後、顧客に当該製品を引き渡した時点で履行義務が充足されると判断し、当該時点で収益を認識しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜き方式によっております。

② 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

2. 会計方針の変更に関する注記

(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)

「収益認識に関する会計基準」及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」の適用

(1) 会計方針の変更の内容及び理由

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、当該会計基準等の適用については、当該会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当事業年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当事業年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しておりますが、当該期首利益剰余金に与える影響はありません。

また、当該会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当事業年度の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当事業年度の期首の利益剰余金に加減する方法によっておりますが、当該期首利益剰余金に与える影響はありません。

(2) 計算書類の主な項目に対する影響額

当該会計基準の適用による影響額はありません。

3. 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

4. 当期純利益金額

当期純利益金額 5,661,509円